

詩 緋 城

第二十六章 笑顔の理由

岩崎啓眞
あいざわひろし

Volume 26

The Reason For Her Smile

For Adult

毒
愛
禁
物

Volume 26

The Reason For Her Smile

The Characters in This Comic



藤崎詩織

Shiori Fujisaki

成績優秀、スポーツにも秀でていながら、謙虚な性格で私立K高校のアイドルと謳われた美少女。両親を交通事故で失い、一人暮らしをしていたが、ある日、クラスメート島田雄二の卑劣な罠に落ち、全裸緊縛写真で脅され、処女を失ってしまう。詩織は、島田のセックス奴隸として調教され、一部のクラスメートにも公衆便所のようにされ、ついには好きだった岩永にまで知られるが、その後に羽黒に拉致され、アダルトショップで売春させられることになる。羽黒の手から島田によって助け出されるが、売春のことが学校にばれ、友達を失い、クラスメートに輪姦され、ついに心が折れて島田に「好きです」と言ってしまう。そして、恋人気取りになった島田とデートに行く途中、肉屋の毒島に薬を盛られ、拉致監禁され、島田の目の前で薬屋の鬼窟と毒島の二人に犯され、引き離され、二人の手で徹底的に調教される。そして、島田の前でどれぐらい調教されたを披露されたあとの帰り道、ひょうんなことから毒島が鬼窟を刺して、逃げてしまう。一人取り残された詩織は島田の元に戻るのだった。



島田雄二
YUJI SHIMADA

スクールカーストの最下層だったが「お前らとは違う」と強がっていた。詩織を公衆便所にして一目置かれる存在になる。卒業間近の学校で、亮春がばれて味方がいなくなった詩織をクラスメートに公開輪姦させ、心を折り、「好きです」と言わせた。恋愛取りでいたが、詩織を毒島と鬼窟に奪われる。二人が詩織を迎えて現れ、目の前で調教を見せたとき、「お前らとは違う」と強がっていたが、鬼窟に「どうせお前も強姦しただけだろう」と言われ、絶望していたところに、戻ってきた詩織に「あなたしか残っていない」と言われるのだった。



岩永芳明
YOSHIAKI IWANAGA

藤崎詩織の幼なじみで同学年。ハンサムだがほんやりした性格。演劇部所属。文化祭では主役を演じた。詩織が好きだったが、クリスマスに島田に調教された詩織を見せられ、強くショックを受けるが、なおも想いを断ちがたく、気持ちが揺らいでいた所に、偶然から美樹原愛と共に詩織と島田のセックスを覗いてしまい、さらに詩織、続いて美樹原とセックスしてしまい、学校で詩織が輪姦されている姿を目の前で見せられ、「ケツ掘ってもらって、よがってればいいさ。変態女」と言い放った。



近所の商店街の外にある毒島精肉店の店主。
普段はニコニコしているが、キレると人を殺しかねないほど暴力的な行動をとる。島田に詩織のファンだと吹き込んで、詩織を連れてくるように仕向け、薬入りのコロッケを食べさせて、拉致監禁した。偏執狂的な執着で詩織を恋人だと勝手に思い込み、手に入れてからは、詩織と両想いだと妄想していた。
それを鬼窟に馬鹿にされたことから、衝動的に鬼窟を刺してしまい、恐怖で逃走した。

毒島俊彦
TOSHIHIKO BUSUJIMA



近所の商店街にある鬼窟葬局の店主。独身。変態性欲の持ち主。
言葉遣いは紳士的で冷静だが、あらゆる変態的な責めで女を調教する。特にアナル責めを好み、詩織を浣腸やアナルセックスで徹底的に調教していた。
亮春ショーで詩織に一目ぼれして、拉致監禁するための計画を立てていた。一人で実行するつもりだったが、毒島に頼み込まれ、そちらの方が確実だと判断して、毒島を計画に加えた。
詩織と両想いという、毒島の勝手な妄想を馬鹿にしたこと、毒島の怒りを買い、刺されてしまった。



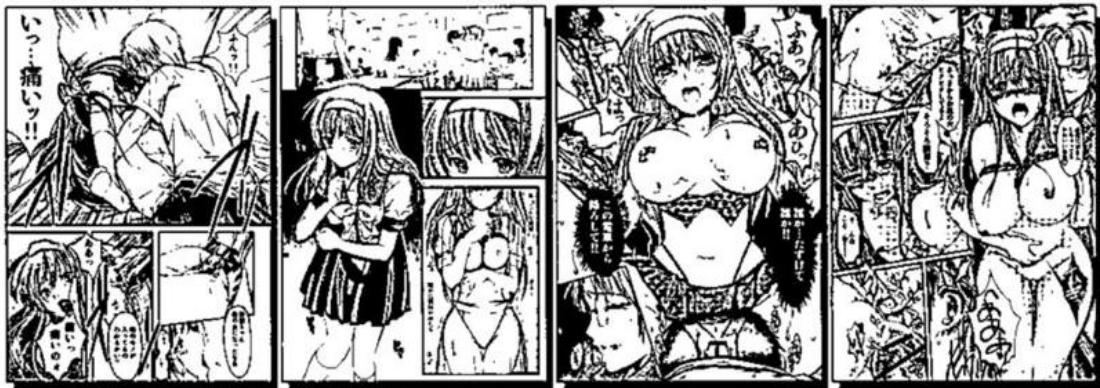
藤崎詩織の親友。同学年で岩永のこと
が好きだった。登校しない詩織を心配して見舞いにきたが、変態プレイに巻き込まれた末に、岩永とセックスをしてしまい、以来、不登校になっている。

美樹原愛
MEGUMI MIKIHARA



詩織のクラスメート。詩織が犯されてからあと、様子がおかしくなっているのを気にしていたが、アダルトショップのバイトを誤解した形で知り、詩織に対して「ピッち」と言った。

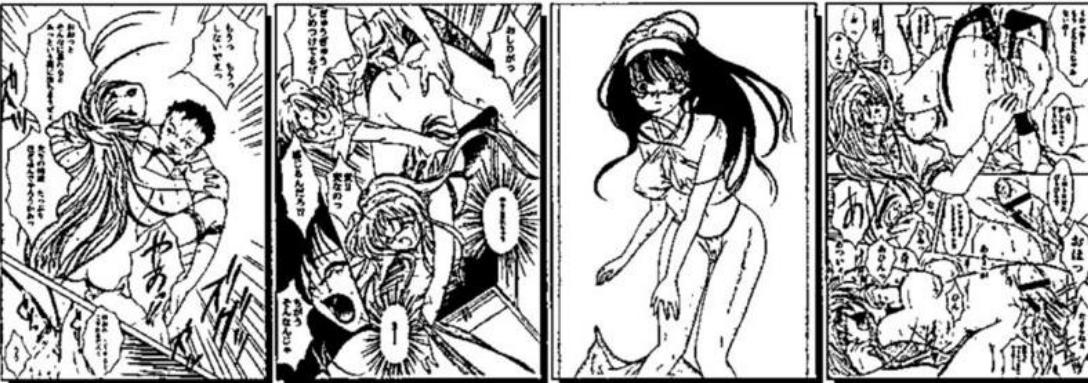
朝日奈夕子
YUKO ASAHIWA



私立K高校のアイドルと謳われる美少女、藤崎詩織は、冴えないクラスメート島田雄二に脅迫され、ファーストキスも処女も奪われる。

そして学校でオナニーを、電車で、映画館で露出プレイを強要され、最後には浣腸までされる激しい調教を受けるのだった。

詩織は、島田の手引きで、嫌われ者の体育教師、羽黒にも犯され、調教されるようになる。そして夏休みが始まると、デートと称して調教され、セックス漬けにされてしまう。羽黒はふとしたことから、詩織で金儲けができると気が付く。



羽黒は体育の授業で、勢いで詩織を犯してしまう。増長する羽黒に怒った島田は岩永を使って羽黒をクビに追い込み、詩織をクラスメートの公衆便所にする。そしてクリスマスに、調教された詩織を岩永に見せ、勝利に浸るが、そこに羽黒が現れ、詩織を奪うのだった。



羽黒は借金返済のため詩織に売春をさせるが警察に追われ逃亡する。

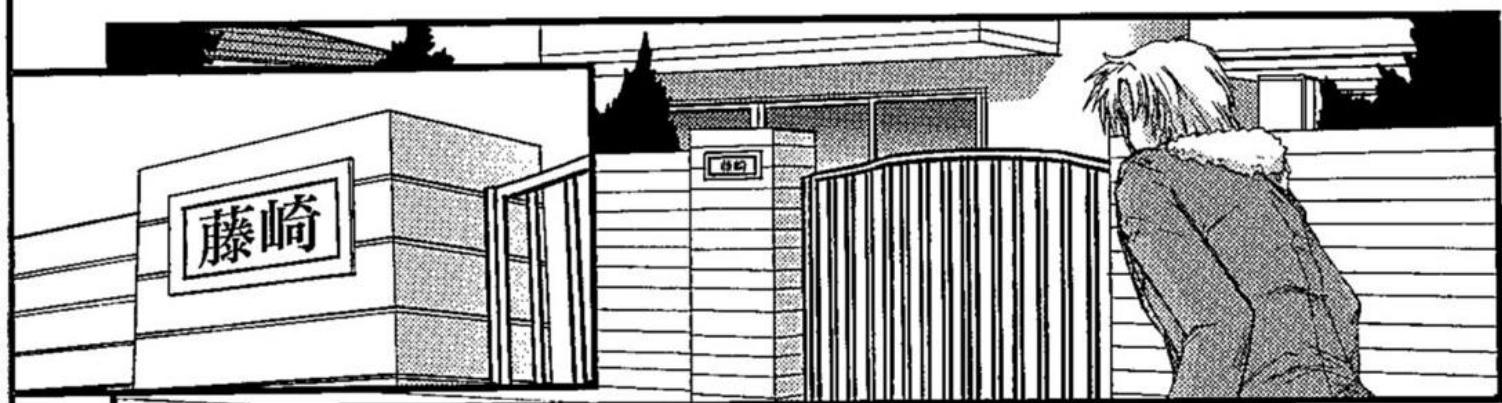
家に戻った詩織は爛れたセックスの末、親友の美樹原を失い、学校でも売春がばれ、友達を全て失い、クラスメートに輪姦され、絶望の果てに島田に「好きです」という。

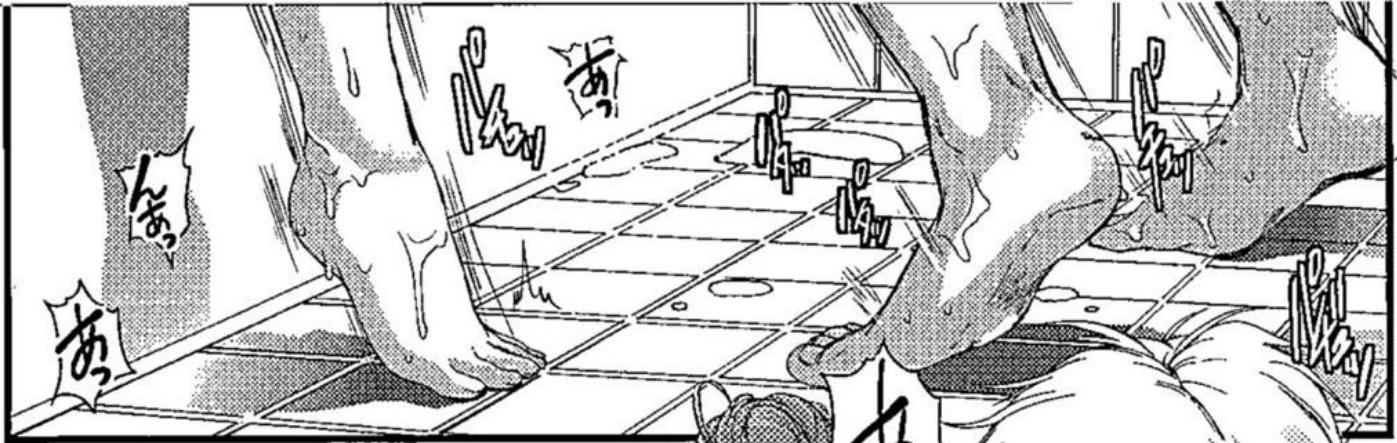


島田は肉屋の毒島と薬屋の鬼窪に民をかけられ、詩織を奪われる。家に戻った島田の前に詩織を連れた二人が現れ、鬼窪が詩織を犯せと言うが、島田は拒否する。その帰り道、鬼窪は毒島に刺されてしまい、毒島は逃走する。一人残った詩織は、家に戻り、島田に言う。「私に残っているのは、あなただけ…なの」









んあッ

あ…

…詩織…

はあ、
はあ。

あ、
あ、

前は当たり前みたいに
出してたのに…

で詩織
つつ

は…

はいっ
どうぞ
中…でつ

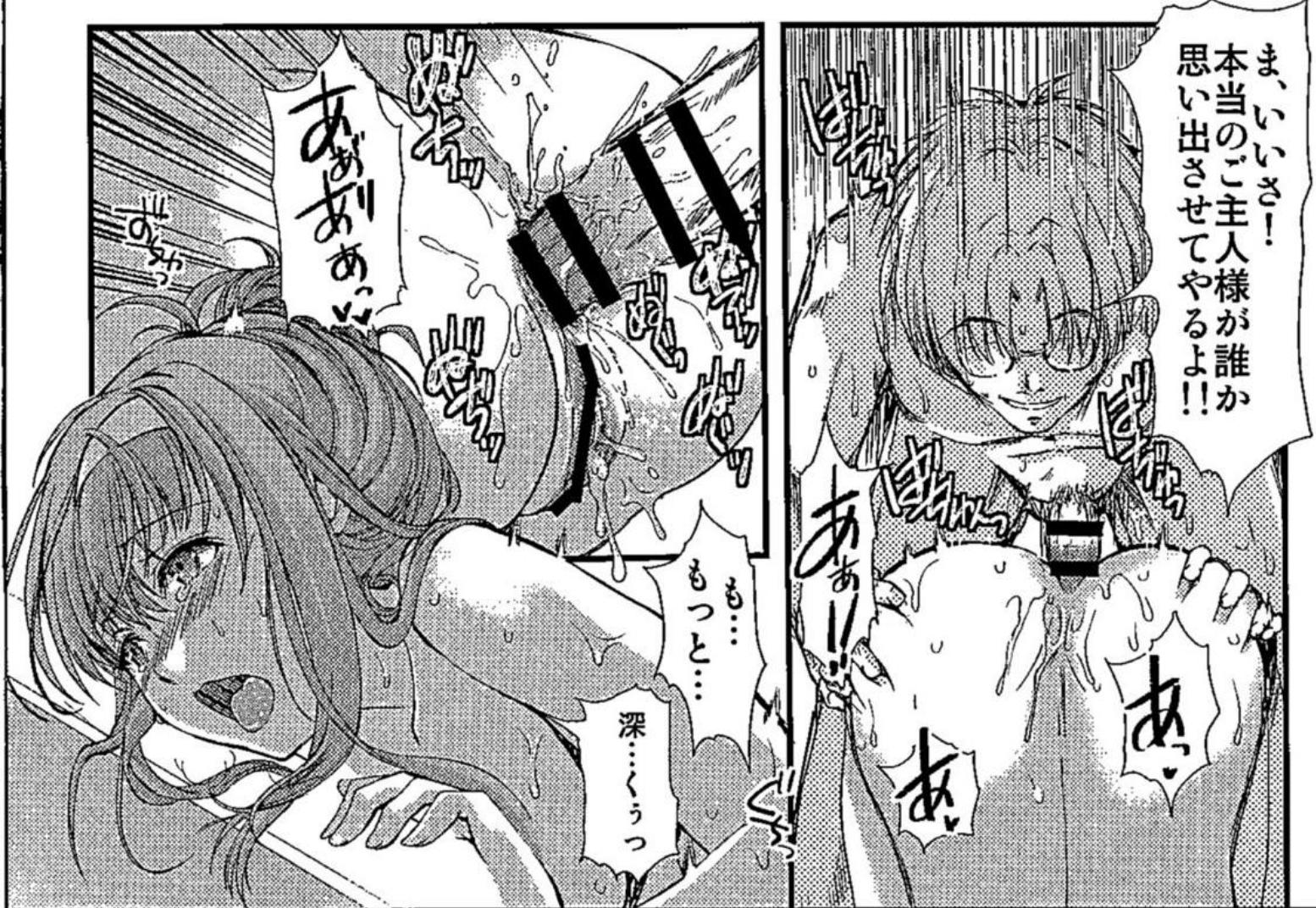
いいいな！?

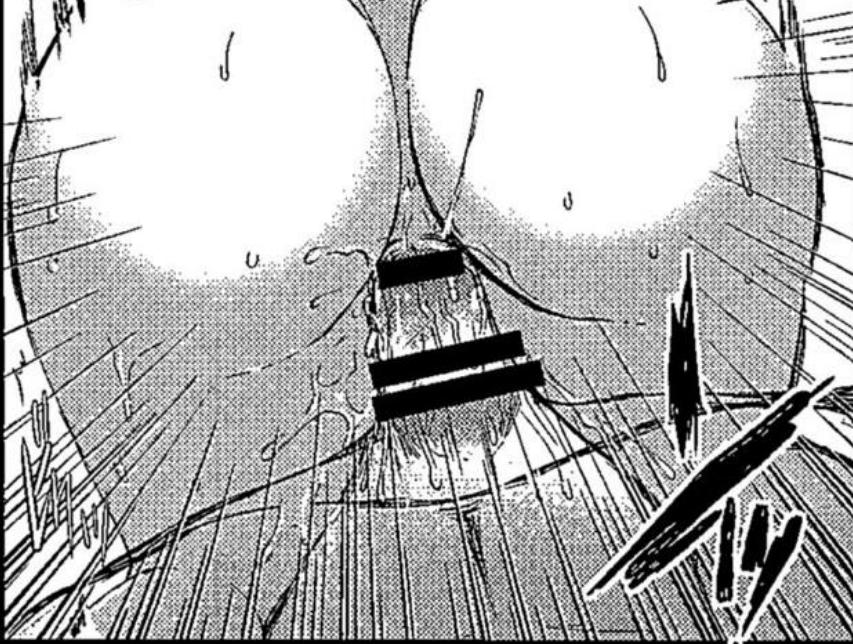
中につ
だすぞつ！





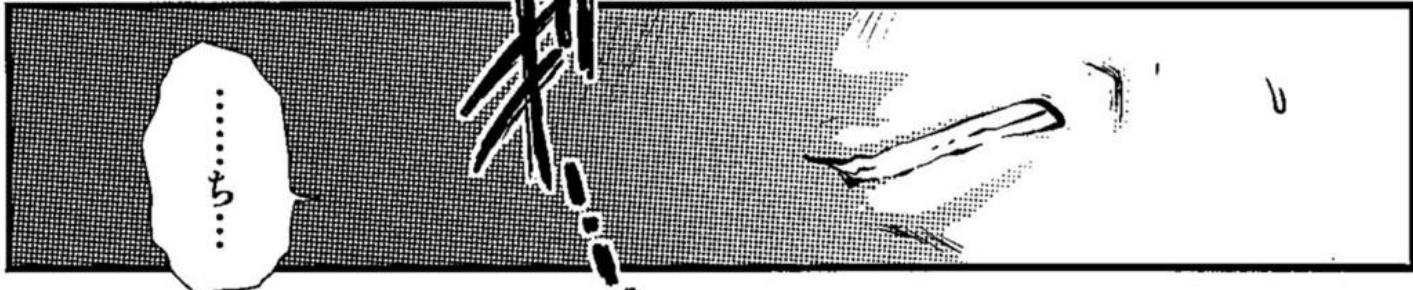






もう……
だめ……なの?
?

もつと…もつと
欲めちやくちやにして



調子にのるんじやねえ!!

さやあつ

そ…

もう俺じや
満足できな
いってか!?

そんな…ことつ

はつ

あんな…あんな奴らの
おもちゃになりやがつて！

上手かつたのか?
気持ちよかつたのかア!?

どんな調教
されたんだ!
おらつたん!

言つて
みろよ!!

う…

ごめんなさい!
ごめんなさいッ!

だ比
ろべ
ても
ん

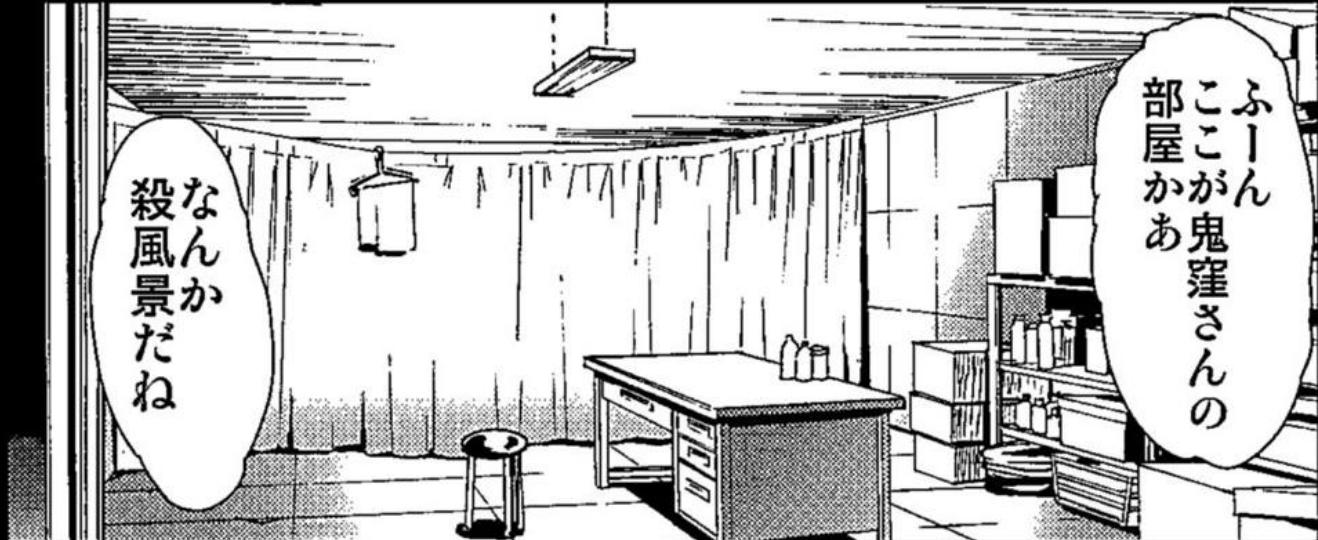
そんな…

ちがう…

あ…

ふーん
ここが鬼窪さんの
部屋かあ

なんか
殺風景だね



……にしても

……アトリエと
いつくれないかな

感実験室の
秘密



詩織さんに着せて
いるのかね

いいの
詩織ちゃんは制服が
一番似合うからね！

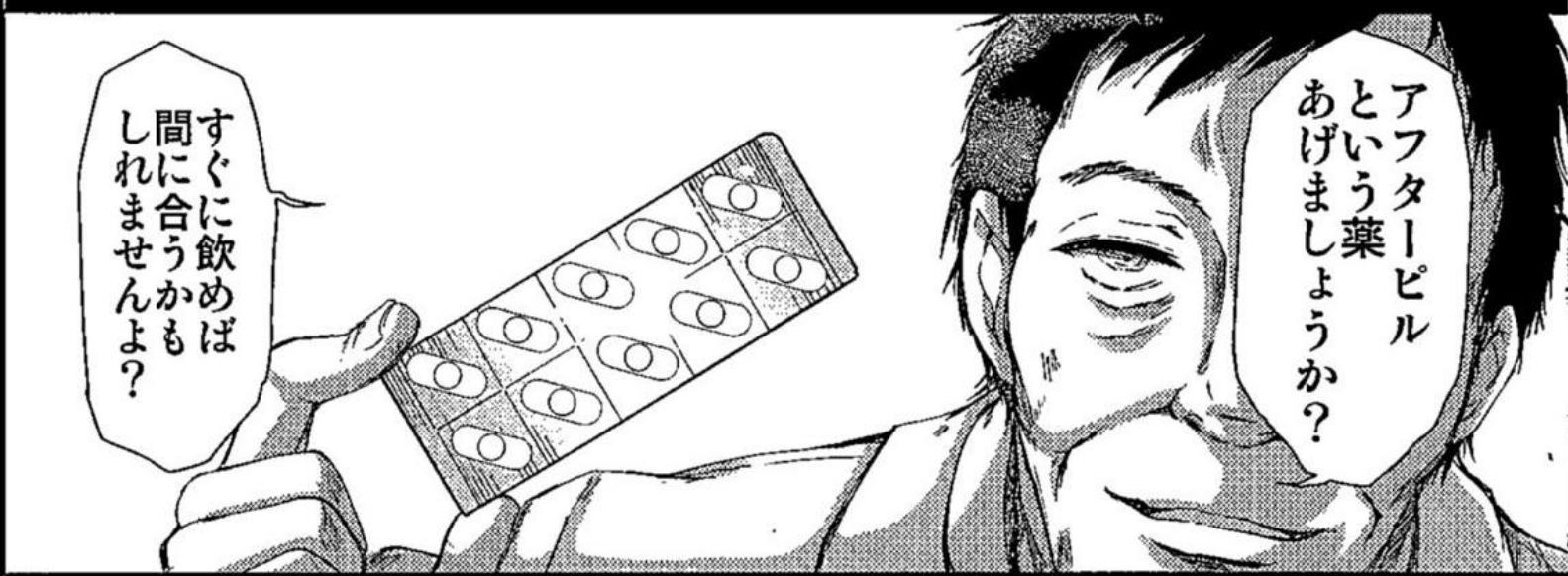
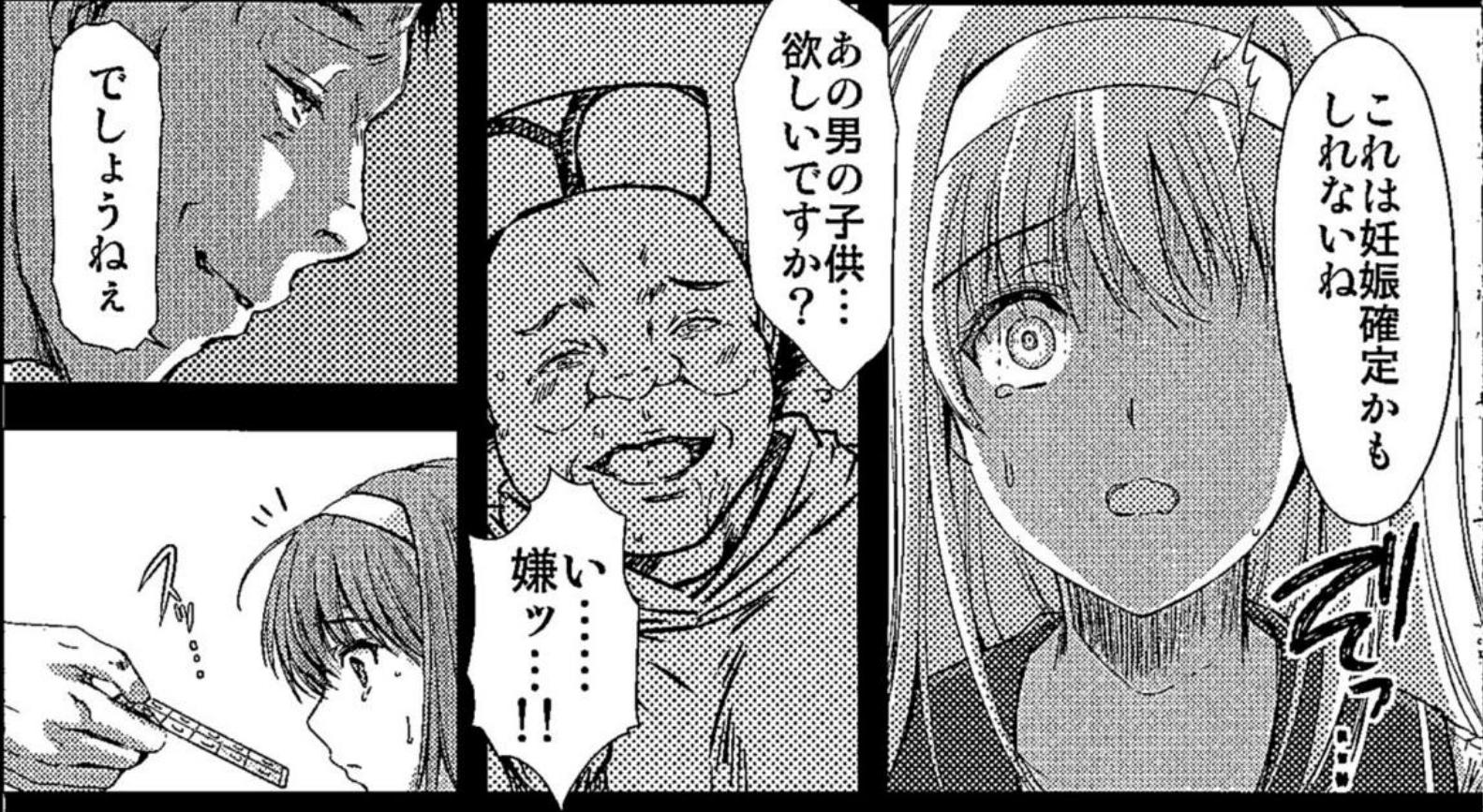
今は一着しかないけど
そのうちちゃんと
買うんだから！

着替えくらい
させてやりなさいよ



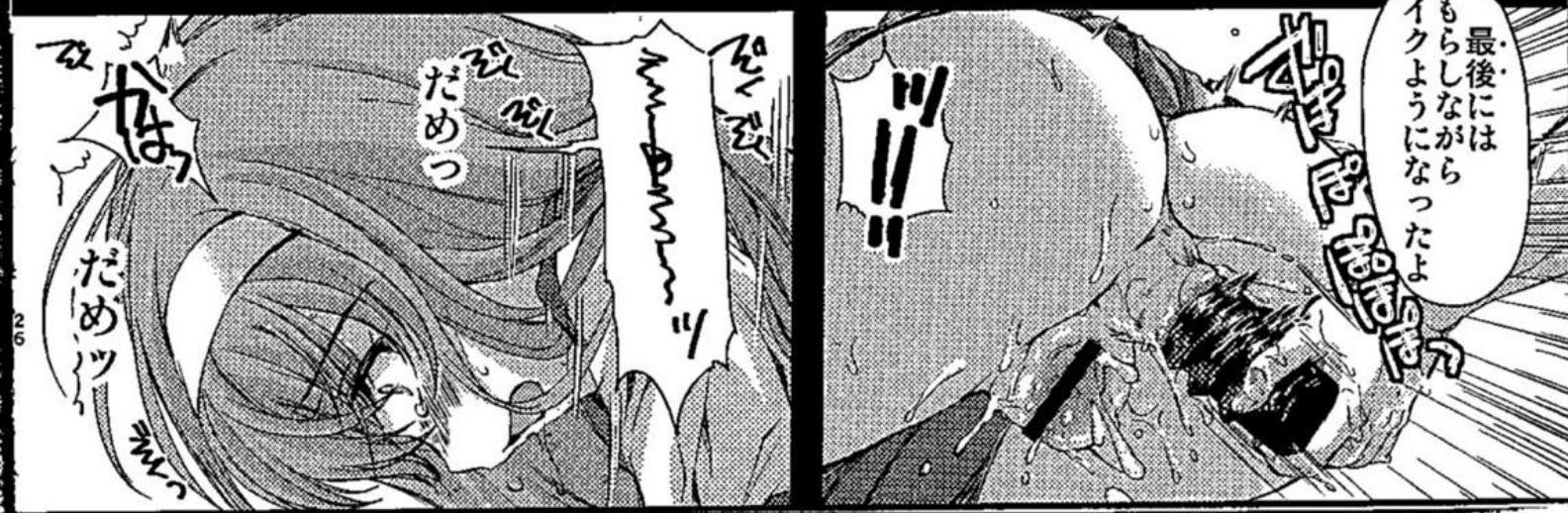


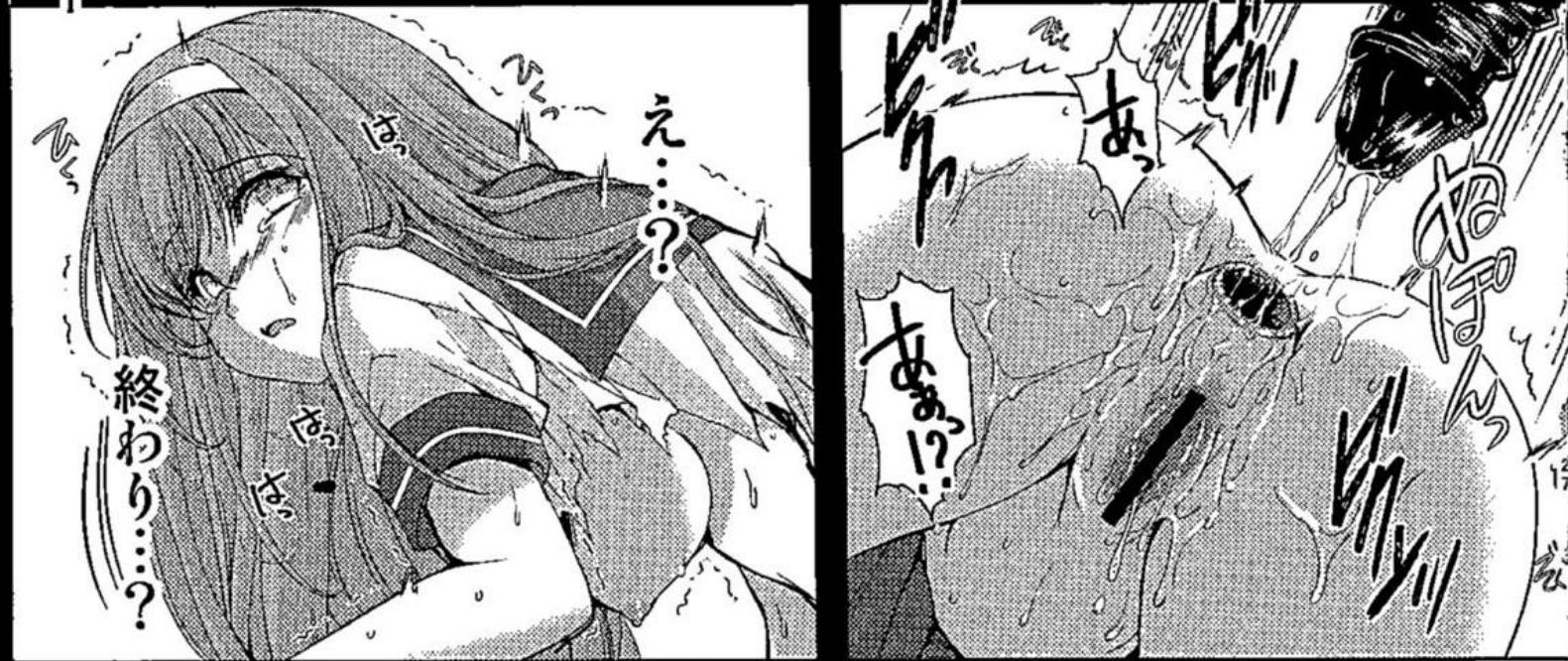


















どうだ
まだ我慢
できるかっ!?

ほら
いけッ!

尻で
いけッ!!

わあ

はあ

ああ：いいアナルだ
だ思わず
だしてしまったよ

でもね、これからだよ
まだまだ楽しませて
もらいますよ

もう…戻れない…



かざけやがつて！

くそつ

あんな
奴にツ

オレのモノで
イくんだぞツ

いいな？
詩織！！

さー

本業

ごめんなさい

だめなの

私もつと

激しくしてほじいの!!

ああああ
ああああ

もう
もう

ごめんなさい

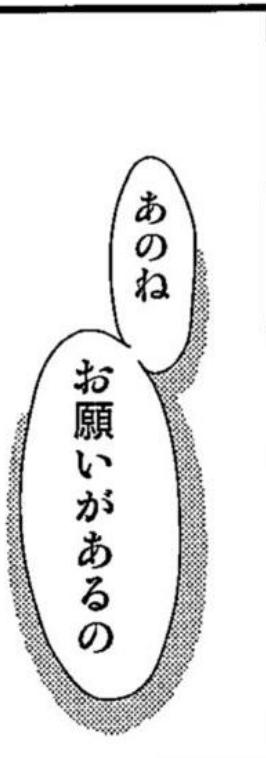
ごめんなさい

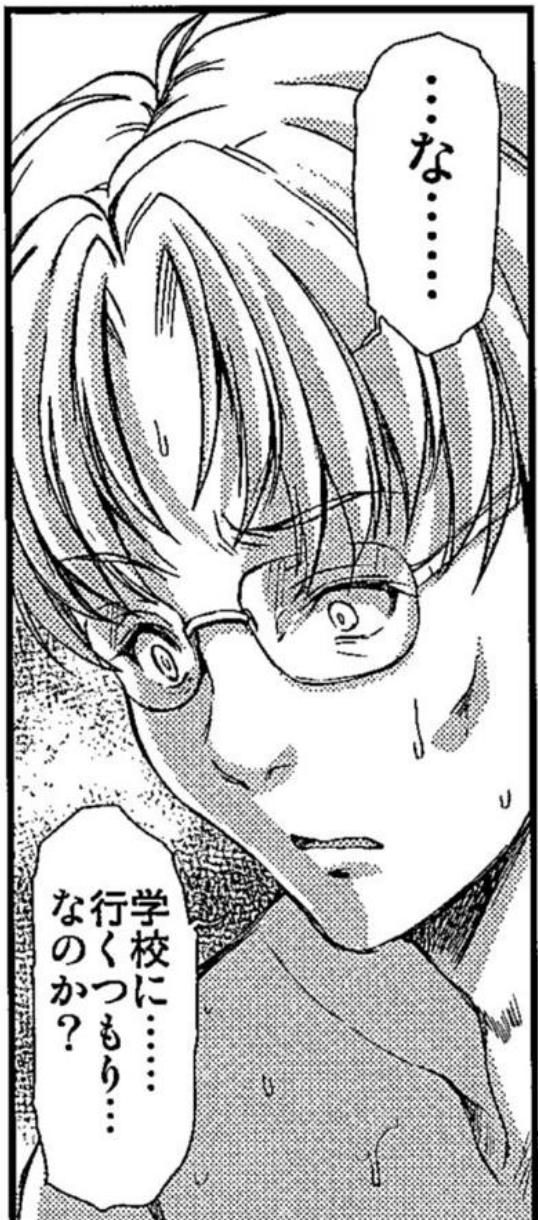
ごめんなさい





一緒に
この街を出よう





大切な…場所だから…



To Be Continued

■ 作画	あいざわひろし
■ 背景・小物	田畠一
■ 下塗りアシスタント	いまくるす
■	MARE
■ 管理・雑用	CLIP PAINT は EX じゃないとダメ

毎年のことながら、まだ仕上げの最中なのに後書きを書いています。

今回の表紙はいつもとはイメージが違うと思うのですが、それもそのはず、実はもともとは裏表紙用に描いたもので、今回の裏表紙が表紙用。なんと表紙と裏表紙を入れ替わったのです。

どうもサブタイトルと内容が合っていない、どうしようと相談をしていたとき、「思い切って裏表紙を表紙にするのは？」と言ったら、岩崎さんも「そうだ！」。

詩織が笑っていること、内容とも合っていると言う事で「笑顔の理由」というサブタイトルも決まりました。毎回サブタイトルの決定には苦労するのですが、表紙の絵から決まるのはめずらしいというくらい今回の表紙は印象が違います。

ところで、読者のみなさんには、あまり関係のないお話ですが、詩織本編のほとんどを印刷して頂いた大友出版印刷様が今年の夏をもって会社を解散することになりました、今回から印刷所が変わることになりました。

25年前は男性向けの同人誌を印刷するのは、宮崎事件のあとだということもあり、冷たい扱いをされることが多く、詩織本編もかなりの印刷所で断られ、引き受けてくれる所がなく困っていたときに助けていただいたのが大友さんだったのです。

いつもぎりぎりの入稿のときも、最後まで助けていただき、大阪には足をむけては寝られません。本編の最後まで印刷して頂きましたが、ならずで、とても残念です。今まで、迷惑ばかりかけてきましたが、長い間、ありがとうございました。新しくお世話になる印刷所さんには迷惑をかけないよう心を入れ替えて…って次章で卒業式…ということでもわかる通り、もう残り少ない本編ですが、最後までお付き合いいただけた嬉しさです。それではまた次章でお会いしましょう。

2019.8 あいざわひろし

25年の歳月を経て、ようやく卒業式までやってきた。

始まりは自分の設定では3年生の6月だったので、登場人物たちは卒業するまで、平成の初めから令和までかかってしまう、名探偵コナンも真っ青の超長い8ヶ月だったことになる。

チコちゃんに「ボーっと生きてんじゃねえよ！」と怒鳴られてしまう長さの8ヶ月だったのは間違いない。

ところで、最初から、今描かれているのと同じ話だったのかというと、実は違った。六章が終わるときに「島田と詩織と岩永でデートをさせたいから話を考えろ」と言われ、一度プロットを大幅に仕立て直したのだ。

夏休みからあと、つまり十一章からはほぼ別物になっていると考えていいのだけど、それより前の原作はプロットと呼べるような代物ではない、工口にありがちのインフレストーリーでしかなく、ラストも下らない代物だったので、その時に手直したのは良かったと思っている。

手直したのは約20年前だけど、以降、紆余曲折はあったし、あちこちにニュアンスの違いはあるけれど、最後まで大きくぶれることはなく、着地点を目指して走ってこれた。

そして今、プロットから、そう遠くないところに、昔考えた話よりはるかに複雑で豊かになった登場人物たちが着地しそうなので嬉しく思っている。

2019.8 いわさきひろまさ

本当は裏表紙だったけれど、表紙になったイラストのラフです。
裏表紙になった、本来の表紙は供養も兼ねて、奥付で「本当はこ
んな感じの表紙でした」と簡単なレイアウトをしてみました。
ご覧になって下さい。



詩織

第二十六章 笑顔の理由

Volume 26
The Reason For Her Smile

2019年8月10日 初版

URL <http://www.highriskrevolution.com>
e-mail webmaster@highriskrevolution.com

印刷 上野印刷所

禁 無断転載・コピー・アップロード